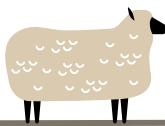


1期生

# 大地再生の旅 in 伊賀



会場 愛農学園（三重県伊賀市別府690）

募集 15名（最少催行人数8名）

参加費 一般：132,000円 会員：121,000円（税込）

※宿泊・食事が必要な場合は別途ご負担いただきます。

※中学生以下で参加希望の場合はご相談ください。

申込はこちちら



## 愛農大学講座とは？

これまでの暮らし、経済、食料、エネルギーなど社会のあり方を根本的に見直し、愛と協同をベースとした持続的な農業・農的暮らし・社会を求め実践していく人材を生み出し、そうした人々によるコミュニティーを豊かに広げていくことを目的として開講しています。



## 大地再生農業とは？

「不耕起・省耕起」「草や有機物による地表の被覆」「年間を通して生きた植物の根が伸びる土壤」「生物多様性」「家畜の集約放牧」といった原則を取り入れることで土に生きる生き物や微生物を数・種類ともに増やし、それらの生命が互いに共生・協同するほんらいの関係をほ場のなかに取り戻していきます。それにより病害虫に強い健康な農作物が育ち、空気中の炭素が土中に戻り、団粒構造が作られ、炭素を土中に戻す過程で水も蓄えられるため干ばつにも強い畠が実現します。



## どんな旅が待っているのか？



「リジェネラティブ農業」を「大地再生農業」と日本語訳し、北海道夕張郡にある自身の農場「メノビレッジ長沼」で6年にわたり実践してきたエップ・レイモンドさん、荒谷明子さん夫妻をメイン講師に迎え、一反弱の小さなほ場で、リジェネラティブの考え方をベースに、土の再生と野菜作りを学びます。

温暖・多湿な本州以南で、しかも小さなほ場において、リジェネラティブ農業を実践するのは一般的に難しいとされています。そのようななか伊賀の小さなほ場で開催している大地再生の旅は実験的な取り組みでもあり、レイモンドさん・明子さんに導かれながら、状況に応じて参加者みんなで土に向き合い、共に考え、実践と観察を通して学びを深めています。

そのため現時点でのプログラムはざっくりしたものですが、お二人の実践と知識を背景に、その都度必要な学びを深めています。



## 学べること

多種をミックスしたカバーコロップの栽培や有機物による地表の被覆、不耕起、省耕起などの手法を通して健全な土壤生態系が生きる畠をつくる方法を学べます。



## こんな人にオススメ

- ・大地再生農業に興味のある人
- ・不耕起、省耕起、低投入でできる野菜作りや畠作りを学びたい人
- ・地球の持続可能な未来・温暖化防止のためにアクションを起こしたい人



お問い合わせはこちちら

公益社団法人全国愛農会  
0595-52-0108

# 一緒に旅をする伴走者たち



## メイン講師 荒谷夫妻 レイモンド・エップ 荒谷 明子

1995年より北海道馬追丘陵の北端でメノナイトキリスト教会の仲間とともに有機栽培農園メノビレッジ長沼を開始。現在、多種多様ないきものが関わり働き合う大地再生農業に取り組み、米・小麦・各種野菜・菜種・そば・羊・牛を育てる。



## 特別講師 池添 友一

在来稻や日本在来種の野菜を中心に自然栽培する自然農法家。自給自足のプロフェッショナル。自給生活や在来野菜のたねとりの大切さ、楽しさを伝えるため三重県松阪市旧宇氣郷村を拠点に、「シードライブラリー」「コミュニティシードバンク」「宇氣郷たねの学校」「山郷キッチン」などに取り組む。

## 鈴木 栄



有機農業歴40年。  
本講座の野菜作り  
アドバイザー。

## 藤原 明生



京都府北部で無肥料・  
不耕起、種まで見据えた  
多品目栽培を実践。

## 飯尾 裕光



愛農会会長・農家。  
愛知県にある  
「りんねしゃ」2代目。  
各地で朝市の企画運営も行う。

## 旅の予定 全8回 2026年4月（11日、12日）～2026年11月

- ・土の状態やそのときの気候条件に応じてプログラムを進めていきます。
- ・全8回+オープンファームデイを毎月設けます。その日は畠で農作業をしながら畠づくり、野菜づくりを学びます。
- ・プログラム、講師を予告なく変更する場合があります。

### 第1回 一般公開 2日間

4/11（土）10:00～17:00頃 講義・実習

4/12（日）9:00～16:00頃

講師：レイモンド、荒谷明子 他

- ・イントロダクション（大地再生農業とは、昨年のふりかえり）
- ・畠の観察（土の組成、特性について観察）
- ・ソイルブロック苗づくり
- ・春夏ミックスカバーコロップ播種

一般公開参加費¥22,000／会員¥19,800（税込）

一般公開  
申込はこち

### 第2回

5/10（日）講義・実習

講師：鈴木栄、藤原明生

- ・講義：畠の森を作る、野菜づくりの基礎
- ・カバーコロップ刈り倒し
- ・ボカリ肥料の仕込み 等

### 第3回 2日間

6/13（土）～14日（日） 講義・実習

講師：荒谷夫妻、瀬尾義治 他

- ・大地再生の原理（光合成、微生物と植物、共生、炭素の動き、植物生理など）
- ・土壤改善とミックスカバーコロップ
- ・畠観察、作業、糖度計測、透水性テスト

一般公開  
申込はこち

7/4（土）講義・実習

講師：池添友一 他

- ・たねのこれまでと現在地、たねとりの基本
- ・畠でたねとり実習
- ・畠の観察（畠の植生と生き物から畠の状態を知る）

一般公開参加費¥22,000／会員¥19,800（税込）

※10/17の講座とセット料金

### 第5回 2日間

8/22（土）～23日（日） 講義・実習・交流会

講師：飯尾裕光 他

- ・no-digリハビリファーム実践報告
- ・春夏カバーコロップの刈り倒し、次期作播種
- ・夕食交流会
- ・草刈り講座（草刈り機の使い方、風の草刈り、TPOに合わせた草管理）

※7/4の講座とセット

### 第7回 一般公開

10/17（土） 講義・実習

講師：池添友一 他

- ・夏野菜のたねとりを畠で学ぶ
- ・畠の観察（畠の植生と生き物から畠の状態を知る）
- ・たねの保存ボックスづくり

※参加費については7/4の講座とセット料金

一般公開  
申込はこち

9月 農場実習とオンライン質疑応答

講師：鈴木栄、藤原明生

荒谷夫妻（オンライン）

### 2日間 第8回

11/7（土）～8（日） 講義・実習・交流会

講師：荒谷夫妻

- ・収穫祭、一年のふりかえり

管理実習や各回の実習、  
オープンファームデイ（OFD）では、  
時期に応じた農作業を行い、講師から野菜作りの  
ノウハウを学びます。